

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：道路局国道・防災課
 担当課長名： 中島 威夫

事業名 一般国道305号 <small>かなざわそとかんじょう</small> 金沢外環状道路（期）		事業区分 一般国道	事業主体 石川県
起終点 自：石川県金沢市福増町 至：石川県松任市乾町		延長 4.1km	
事業概要 金沢外環状道路は、金沢市今町から松任市乾町に至る延長約18.5kmの地域高規格道路であり、金沢都市圏の慢性的な渋滞緩和を図る上でも重要な路線である。このうち、金沢外環状道路（期）は、環状道路の一部を構成する延長約4.1kmの4車線道路である。			
事業の目的、必要性 金沢外環状道路（期）は、一般国道8号（H11セツカ：交通量767百台/日、混雑度1.42）や主要地方道松任宇ノ気線（H11セツカ：交通量139百台/日、混雑度1.22）の慢性的な交通混雑の緩和及び都市内の円滑な交通分担による生活環境の改善を図ることを目的とし、現在事業中である金沢外環状道路約6.2km区間に引き続き整備を行うものである。			
全体事業費 225億円		計画交通量 48,100台/日	
費用対効果分析結果	B/C 7.4	総費用 185億円 （事業費：170億円） （維持管理費：15億円）	総便益 1,368億円 （走行時間短縮便益：1,242億円） （走行費用減少便益：94億円） （交通事故減少便益：31億円）
		基準年 平成15年	
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保（国道8号及び(主)松任宇ノ気線における混雑時旅行速度20km/h未満区間解消される） ・物流効率化の支援（重要港湾金沢港へのアクセス向上が見込まれる） ・国土・地域ネットワークの構築（地域高規格道路の位置づけあり） ・災害への備え（緊急輸送道路が通行止になった場合に代替路線を形成する） 他17項目に該当（定量的評価項目を含む）			
関係する地方公共団体等の意見 「金沢・松任外郭道路整備促進期成同盟会」（平成15年7月、8月）、「金沢開発協議会」（平成16年2月）、「加賀地区開発促進協議会」（平成16年2月）等、要望活動が行われており、地元の熱意は高い。			
事業概要図			
位置図 			

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものである。